大阪府立大学　初級フランス語講座

ポッドキャストと行くフランス旅行！

制作：高垣由美・村田京子

第３０課 交渉する

Arc de Triomphe　凱旋門

(Photo : Ministère des Affaires étrangères - Service photographique)

(À l'aéroport, au comptoir d'une compagnie aérienne)

M : Posez vos bagages ici, s'il vous plaît. Ça dépasse le poids autorisé de 7 kilos. C'est 56 euros par kilo supplémentaire.

F : Quoi ? C'est trop cher !

M : Désolé, Madame. Ça fait 392 euros, s'il vous plaît.

F : Soyez gentil. Je ne pourrai jamais payer autant. Je n'ai que 100 euros sur moi.

M : Je regrette, Madame. Vous devez sortir quelque chose de votre valise pour pouvoir la faire enregistrer.

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

（空港の航空会社のカウンターで）

M： 荷物をここにのせてください．7キロオーバーしています．1キロあたり 56 ユーロの超過料金となります．

F： なんですって！高すぎます！

M： 残念ですが，392 ユーロになります．

F： お願いします．到底そんなには払えません．手元に 100 ユーロしかありません．

M： お気の毒ですが，チェックインするには，トランクから何かを取り出していただかねばなりません．

(M は男性，F は女性)

Enregistrement, Aéroport Paris-CDG パリ，シャルル・ド・ゴール空港のチェックインカウンター

Vocabulaire 語彙

à 前置詞 ～で，～へ，～に，～のところで [場所を示す．]

l' (= le) [母音字や無声の H で始まる語の前では，定冠詞 le はエリジオンして l'となり，次の語と続けて書く．]

le 定冠詞・男 [英語では the に相当する．]

aéroport 名詞・男 空港

au (= à + le) [前置詞 à の後に定冠詞 le がくると縮約して 1 語となる．]

comptoir 名詞・男 カウンター

d' (= de) [母音字や無声の H で始まる語の前では，de はエリジオンして d'となり，次の語と続けて書く．]

de 前置詞 ～の

une 不定冠詞・女 [英語では a, an に相当する]

compagnie 名詞・女 会社

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

aérienne 形容詞・女 航空の，空の [男性形は aérien]

posez 動詞 (poser の命令法２人称複数形)

poser 動詞 置く

vos 所有形容詞・複数 あなたの

bagage 名詞・男 （多く複数形で）荷物

ici 副詞 ここで，ここに

s'il vous plaît : ～をお願いします． [英語の please に相当する表現]

ça 指示代名詞 これ，それ，あれ [目の前のもの，状況や事柄を受けて使われる．ここでは vos bagages を指す．]

dépasse 動詞 (dépasser の直説法現在３人称単数形)

dépasser 動詞 越える，超過する，オーバーしている

poids 名詞・男 重さ（単数形が s で終わっていることに注意.）

autorisé 動詞 (autoriser の過去分詞)

autoriser 動詞 許可する

de 前置詞 ～だけ [程度・数量を表す．]

7 = sept

kilo 名詞・男 キロ

dépasser de 7 kilos : ７キロ分超過している.

c'est (= ce + est)

c'est : それは～です.

ce 指示代名詞 これ，それ，あれ

est 動詞 (être の直説法現在３人称単数形)

être 動詞 ～である

56 = cinquante-six

euro 名詞・男 ユーロ [ヨーロッパ連合(EU)の統合通貨単位]

par 前置詞 ～あたり

supplémentaire 形容詞 追加の

Quoi ? : なんですって.

trop 副詞 あまりに～すぎる

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

cher 形容詞 高い

désolé 形容詞 すみません，申し訳ありません [謝罪の表現] （この文では，前に Je suis を省略している.）

madame 名詞・女 [冠詞はつかない，既婚女性への呼びかけ・敬称]

fait 動詞 (faire の直説法現在３人称単数形)

faire 動詞 （値段が）～になる [活用は第１課参照]

ça fait… : 値段は～になる.

392 = trois cent quatre-vingt-douze

soyez 動詞 (être の命令法２人称複数形)

être 動詞 ～になる，～である，～の状態である

gentil 形容詞 親切な，やさしい

je 主語人称代名詞 私は，私が

ne 副詞 [jamais などの他の否定語と対になって使われ，否定を表す．]

jamais 副詞 決して…ない，一度もない…ない，絶対に…ない

ne…jamais : 決して…ない [否定を表す．]

pourrai 動詞 (pouvoir の単純未来１人称単数形)

pouvoir 動詞 ～できる [可能性を表す．活用は第９課参照]

payer 動詞 支払う [活用は第１４課参照]

autant 副詞 それほどの，そんなに多くの，同じだけの（数・量の），同じくらい

n’ (= ne) [母音字や無声の H で始まる語の前では，ne はエリジオンして n’となり，次の語と続けて書く．]

ai 動詞 (avoir の直説法現在１人称単数形)

avoir 動詞 持っている

Le Terminal 2F de l'aéroport Charles de Gaulle シャルル・ド・ゴール空港のターミナル２Ｆ

(Photo : Ministère des Affaires étrangères - Service photographique)

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

que 接続詞 [ne と対になって使われ，否定を表す．]

ne…que~ : ～しかない [否定を表す．]

100 = cent

sur 前置詞 ～の上に

moi 人称代名詞強勢形 私

sur moi : 私の身につけて

regrette 動詞 (regretter の直説法現在１人称単数形)

regretter 動詞 残念に思う，申し訳なく思う

vous 主語人称代名詞 あなたは，あなたが

devez 動詞 (devoir の直説法現在２人称複数形)

devoir 動詞 ～しなければならない [義務を表す．活用は第１２課参照]

sortir 動詞 出す，出る [活用は第８課参照]

quelque chose 不定代名詞 何か

de 前置詞 ～から

votre 所有形容詞 あなたの

valise 名詞・女 スーツケース

pour 前置詞 ～するために

la 定冠詞・女 [英語では the に相当する．ここでは前に出てきた valise を受ける．]

faire 動詞 （動詞の不定法を伴って）～させる [使役を表す．使役については第２４課参照．活用は第１課参照]

enregistrer 動詞 登録する，チェックインする

Aéroport Paris-CDG パリ シャルル・ド・ゴール空港

(Photo : Copyright (c) http://p-fan.net/)

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

ポッドキャストと行くフランス旅行！　解説編 ver.1

執筆：高垣由美
校閲：村田京子

Grammaire　文法

１）特殊な形の命令法

通常，命令法は現在形の活用から主語人称代名詞（tu, vous, nous）を除いて作ります．（第２０課参照）しかし，avoir, être, savoir, vouloir の命令法は特別な形をしています．

	avoir 持っている	être ～である	savoir 知っている	vouloir 欲しい，望む
(tu)	aie	sois	sache	veuille
(nous)	ayons	soyons	sachons	veuillons
(vous)	ayez	soyez	sachez	veuillez

Aie du courage !　　勇気を持て！

Soyons tranquille !　　落ち着こう！

Sachez bien que je regrette de ne pas pouvoir passer plus de temps parmi vous.

皆さんと一緒により多くの時間をすごすことができないのは，とても残念であると私が思っていることを，知っておいてください．

Veuillez +不定法：どうか…してください．

Pour plus d'informations, veuillez consulter le *Guide du Voyageur*.

詳細は，「旅行者ガイド」をご覧ください．

練習問題 1　(　　)内の動詞を命令法にしましょう．

1) (être) sage, les enfants.　　子供達，お利口にして！

2) Ne (avoir) pas peur.　　怖がらないでおきましょう．

3) (vouloir) attacher et ajuster votre ceinture de sécurité.

安全ベルトをお締めになり，調節してください．

解答はこの課の最後に

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

２）接続法

§1 接続法の意味

直説法は，話者が事柄を現実のこととして述べているのに対して，接続法は，話者の想念として述べています．

Je sais qu'il vient.　　彼が来ることを知っている．

[彼が来るのは事実 → venirは直説法]

Je veux qu'il vienne.　　彼が来ることを望む．

[彼が来るのは話者の希望の内容であって，現実世界の事柄ではない．→ venirは接続法]

§2 接続法現在の形

chanter 歌う		finir 終わる，終える	
je chante	nous chantions	je finisse	nous finissions
tu chantes	vous chantiez	tu finisses	vous finissiez
il chante	ils chantent	il finisse	ils finissent
elle chante	elles chantent	elle finisse	elles finissent

語幹＋語尾で作ります。

語尾は，avoir, être 以外すべての動詞に共通です．（nous, vous は半過去の語尾，それ以外は第 1 群規則動詞の直説法現在の語尾です．）上の活用表で赤字で示してあります．

語幹は，ほとんどの動詞において、直説法現在 3 人称複数の-ent をとったものです．

例外的な語幹をとるもの　（一部は先にあげた命令法と同じです．）

aller → j'aille	faire → je fasse	pouvoir → je puisse
vouloir → je veuille	savoir → je sache	prendre → je prenne
venir → je vienne	falloir → il faille	pleuvoir → il pleuve

avoir, êtreはそのまま覚えましょう．

être ～である，～がある		avoir 持っている	
je sois	nous soyons	j'aie	nous ayons
tu sois	vous soyez	tu aies	vous ayez
il soit	ils soient	il ait	ils aient
elle soit	elles soient	elle ait	elles aient

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

練習問題 2　faire, pouvoirをそれぞれ接続法現在にして活用を書きましょう.

解答はこの課の最後に

Musée d'Orsay　オルセー美術館

(Photo : Ministère des Affaires étrangères - Service photographique)

§3 接続法過去の形

助動詞（avoir または être の接続法現在）＋過去分詞で作ります。

chanter 歌う		venir 来る	
j'aie chanté	nous ayons chanté	je sois venu(e)	nous soyons venu(e)s
tu aies chanté	vous ayez chanté	tu sois venu(e)	vous soyez venu(e)(s)
il ait chanté	ils aient chanté	il soit venu	ils soient venus
elle ait chanté	elles aient chanté	elle soit venue	elles soient venues

§4 接続法の用法

接続法は以下のような場合に用いられます.（辞書にその旨が記述されています.）原則として que 以下の従属節内にだけ用いられます. 以下の例文では, 接続法を要求する表現が下線部, 接続法に置かれた動詞が太字になっています.

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました. 教育目的では無償で使用することができますが, 制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること, 及びこの教材を販売・出版をすることはできません.

１）名詞節

主節が願望・命令・意志・疑惑・感情・判断を表す文の従属節の中

Je veux qu'il **vienne**.　彼が来ることを望む.

Nous vous souhaitons que vous nous **contactiez**. 連絡してくださることを願っています.

Je doute qu'elle **soit** innocente.　彼女が無実であることを疑わしく思う.

話者の判断を表す非人称構文

Il est possible que la Terre **soit** confrontée à une crise sans précédent.

地球は，前例のない危機に直面しているのかもしれない.

Il faut que nous **partions** immédiatement.　私たちはすぐに出発しなければならない.

Il semble que la situation **ait été** très variable selon les endroits.

状況は，場所によってかなり異なったようである.

Il est naturel que les gens dont tu parles **se conduisent** ainsi.

君の話している人々が，そのように行動するのは当然だ.

主節が croire, être sûr, penser など判断をあらわす表現の否定形もしくは疑問形で，従属節が不確実な場合.

Je ne pense pas que ce **soit** vrai.　それが本当だとは思いません.

Pensez-vous que ce **soit** vrai ?　それは本当だとは思われますか.

Cf. Je pense que c'est vrai.　それは本当だとは思います．[直説法]

Franche-comté : Chapelle Notre-Dame du Haut, œuvre de l'architecte Le Corbusier (1955),

construite sur un ancien terrain militaire à Ronchamp (Haute-Saône).

ル・コルビュジエ設計のロンシャンのシャペル

(Photo : N. Chabard / Ministère des Affaires étrangères - Service photographique)

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません.

２）副詞節

目的・譲歩・期限・条件などの意味をもつ以下のような接続詞句に導かれる節の中で.

目的

afin que　…するために；　pour que　…するために

Prenons un exemple pour que ce **soit** bien clair.

はっきりさせるために，例を挙げましょう.

譲歩

quoique　…にもかかわらず，…とはいえ；　bien que　…にもかかわらず，…とはいえ

Il sort sans parapluie bien qu'il **pleuve**.

雨が降っているにもかかわらず，彼は傘を持たずに外出する.

期限

afin que　…前に；　jusqu'à ce que　…まで

Continuons à travailler jusqu'à ce que le patron **revienne**.

ボスが戻ってくるまで働き続けよう.

条件

pourvu que　…しさえすれば；　si ＋ 形容詞・副詞 ＋que　どんなに…でも；

à moins que　…でなければ，…でないかぎり

Ils arriveront à l'heure, à moins qu'il y **ait** des embouteillages.

交通渋滞がなければ，彼らは時間通りにやってくるでしょう.

３）関係節の中で

先行詞に，最上級もしくはそれに準じる意味の形容詞（seul, unique, premier, dernier など）がついている場合.

Québec est la plus charmante ville que je **connaisse**.

ケベックは，わたしの知る限りもっとも魅力的な都市です.

否定文・疑問文などで，あるいは目的・希望の内容を表し，先行詞の存在が不確実な場合.

Il n'y a personne qui **puisse** résoudre ce problème.

この問題を解決できる人は誰もいない.

Je cherche une secrétaire qui **soit** forte en néerlandais.

オランダ語に強い秘書を探している.

（実際にそのような人物が存在するかどうかはわからないので接続法）

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません.

４）希望，願望，命令を表す独立節で．慣用句を除き que に先立たれる．

Qu'elle **vienne** ici tout de suite.　彼女がすぐここに来るように．（３人称に対する命令）

Vive la France !　　フランス万歳！

Enregistrement, Aéroport Paris-CDG

パリ，シャルル・ド・ゴール空港の自動チェックイン機

練習問題 3　与えられた日本語の意味にあうように，(　　)内の動詞を接続法現在か接続法過去にしましょう．

1) Il est bon que ta grand-mère (rester) chez elle.
おばあさんが家にとどまっておられるのは賢明だ．

2) Je crains qu'elle (être) coupable.　彼女は有罪ではないかと恐れている．

3) Il vaut mieux que vous (préparer) votre départ dès maintenant.
あなた達は今から出発の準備をなさる方がよい．

4) Rentrons avant qu'il (faire) nuit.　暗くなる前に戻りましょう．

5) Je te surveillerai afin que tu ne (prendre) pas d'alcool.
君がアルコールを飲まないように，私は君を見張るつもりだ．

6) Elle est entrée sans qu'on en (s'apercevoir).　彼女は，人に気づかれずに入った．

7) Qu'il (entrer).　彼を通しなさい．

8) Il est possible que la Terre et Vénus (être) plus lointaines aux premiers instants du système solaire 太陽系の最初の瞬間には，地球と金星はもっと遠かったかもしれない．

解答はこの課の最後に

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

Expressions utiles　役に立つ表現

手紙の定型表現

Appel [手紙の冒頭の表現]（呼びかけの言葉）

Monsieur, Madame, Mademoiselle　：（親しくない人に）

Mon cher Jacques, Ma chère Anne　：（親しい人に）

[手紙の末尾の表現]　（≒敬具）

Amitié.	友情を込めて
Amicalement,	友情を込めて
Bien cordialement,	心を込めて
Meilleures pensées.	思いを込めて

Je vous prie de croire, Madame, à l'expression de mes sentiments distingués.

奥様，私の敬意をお受け取りください.

Dans l'attente de votre réponse, je vous prie d'accepter, Monsieur, mes meilleures salutations.　お返事をお待ちしております．私の挨拶をお受け取りください.

dans la rue　街で

(Photo : Ministère des Affaires étrangères - Service photographique)

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません.

Écrire　書く

１）予約の手紙を書く Demande de réservation

練習問題 4　予約を頼む以下の手紙を読み，選択肢の中から適当な語句を選んで，(　　) 内に入れてください．また，以下の問いに答えてください．

選択肢　: Monsieur,　pour,　reconnaissant,　salutations

問い１）差出人は　（１）Masahiko Terada　（２）Relais du Postillon

問い２）名宛て人は　（１）Masahiko Terada　（２）Relais du Postillon

問い３）手紙を書いた日は（１）１１月１４日　（２）１２月１２日　（２）１２月１３日

Masahiko Terada　　à Sakai, le 14 novembre 2007
2-1 Gakuen-cho Naka-ku Sakai
599-8531 Japon
Télécopieur +81 (72) 254 9643

Relais du Postillon
8, rue Championnet, Antibes

objet : demande de réservation

Monsieur,

En route pour l'Italie, je serai de passage à Antibes (1) la nuit du 12 au 13 décembre 2007. Je vous serais très (2) de bien vouloir me réserver une chambre avec douche, pour deux personnes, à cette date.

Avec mes remerciements, je vous prie d'accepter, (3), mes meilleures (4).

Masahiro Terada

解答はこの課の最後に

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

２）キャンセルの手紙を書く Annulation

練習問題 5　選択肢の中から適当な語句を選んで，下線部に書き入れてください.

選択肢　：　d'accepter mes salutations distingués
pour retenir une chambre
très obligé de bien vouloir

Masahiko Terada　　à Sakai, le 19 novembre 2007
2-1 Gakuen-cho Naka-ku Sakai
599-8531 Japon
Tél. +81 (72) 254 9643

Relais du Postillon
8, rue Championnet, Antibes

objet : annulation de réservation

Monsieur,

Je vous avais écrit le 14 novembre 2007 _____(1)_____ dans votre établissement pour la nuit du 12 au 13 décembre prochain.

Des circonstances familiales font que je dois différer mon déplacement. Je vous serais donc _____(2)_____ annuler cette réservation.

Je vous prie de m'excuser et _____(3)_____ _____.

Masahiro Terada

解答はこの課の最後に

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

Lire　読む

自己評価シート（２）

これで全３０課のこの講座を全部終了しました.

これまでの学習で，どのようなことが出来るようになったのか，自分で点検してみましょう.

以下の２０の学習内容が，マスターできているならば **Oui**，できていないのならば **Non** に○を付けましょう.

Fiche d'auto-évaluation

1. Je sais proposer.	**Oui / Non**
2. Je sais faire une réclamation.	**Oui / Non**
3. Je sais demander poliment à quelqu'un de faire quelque chose.	**Oui / Non**
4. Je sais décrire ma journée.	**Oui / Non**
5. Je sais donner un ordre.	**Oui / Non**
6. Je sais donner un conseil.	**Oui / Non**
7. Je sais refuser poliment.	**Oui / Non**
8. Je sais présenter mes excuses.	**Oui / Non**
9. Je sais exprimer la cause.	**Oui / Non**
10. Je sais parler du temps.	**Oui / Non**
11. Je sais exprimer ma volonté.	**Oui / Non**
12. Je sais reprocher à quelqu'un.	**Oui / Non**
13 Je sais situer dans l'espace.	**Oui / Non**
14. Je sais exprimer une hypothèse.	**Oui / Non**
15. Je sais donner un avis positif.	**Oui / Non**
16. Je sais parler de l'avenir.	**Oui / Non**
17. Je sais parler du passé.	**Oui / Non**
18. Je sais exprimer mon opinion.	**Oui / Non**
19. Je sais décrire les étapes d'une action.	**Oui / Non**
20. Je sais exprimer le but.	**Oui / Non**

Non だった場合の対策と日本語訳はこの課の最後に

OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません.

練習問題解答

練習問題 1

1) (Soyez) sage, les enfants.

2) **N'**(ayons) pas peur.

3) (Veuillez) attacher et ajuster votre ceinture de sécurité.

練習問題 2

faire する，作る		pouvoir ～できる，～かもしれない	
je fasse	nous fassions	je puisse	nous puissions
tu fasses	vous fassiez	tu puisses	vous puissiez
il fasse	ils fassent	il puisse	ils puissent
elle fasse	elles fassent	elle puisse	elles puissent

練習問題 3

1) reste

2) soit

[この文は，Je crains qu'elle **ne** soit coupable.のように「虚辞の ne」と呼ばれる ne を入れることができます．虚辞の ne は単独で使われ，否定の意味はありません．よって ne の有無によって文の意味は変わりません．craindre の後の節のように，ほとんどの場合接続法に置かれた従属節の中で現れます．現代の口語では，虚辞の ne は使用されない傾向にありますが，文語ではしばしば使われます．以下の文にも虚辞の ne を入れられます．

Rentrons avant qu'il **ne** fasse nuit.　暗くならないうちに戻りましょう．(= 4))

Ils arriveront à l'heure, à moins qu'il y **n'**ait des embouteillages.

交通渋滞がない限り，彼らは時間通りにやってくるでしょう．

craindre は不規則動詞です．直説法現在の活用は以下のようになります．

craindre　恐れる		
je crains	nous craignons	
tu crains	vous craignez	
il craint	ils craignent	
elle craint	elles craignent	過去分詞　craint]

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

3) prépa**r**iez　　4) fasse　　5) prennes

6) **s'***en* **aperçoive**　[語順に注意．]

7) entre　　8) aient été

練習問題 4

(1) pour　(2) reconnaissant　(3) Monsieur　(4) salutations

問い１）（１）　[左上に差出人の氏名と連絡先を書きます．]

問い２）（２）　[差出人の連絡先の後，中央より右に名宛人とその住所を書きます．]

問い３）（１）　[右上に le 14 novembre 2007（２００７年１１月１４日）とあります．]

（参考訳）

（差出人氏名）　　（手紙を書いた場所，日付）

（差出人住所）

（名宛人名）

（名宛人住所）

件名：予約依頼

拝啓

　イタリアへ行く途中，２００７年１２月１２日から１３日にかけての夜に，アンティーブに立ち寄ります．この日に，シャワー付きの２人部屋を１室予約していただけるとありがたいです．

敬具

（差出人のサイン）

練習問題 5

(1) pour retenir une chambre

(2) très obligé de bien vouloir

(3) d'accepter mes salutations distingués

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

（参考訳）

（差出人氏名）　　（手紙を書いた場所，日付）
（差出人住所）

（名宛人名）
（名宛人住所）

件名：予約取り消し

拝啓

２００７年１１月１４日付けの手紙で，１２月１２日から１３日の１泊分の予約をお願いしました．

家庭の事情により，旅行を延期せざるをえなくなりました．すみませんが，この予約を取り消してください．

申し訳ございません．

敬具

（差出人のサイン）

Aéroport Paris-CDG　パリ，シャルル・ド・ゴール空港の発着案内板

ここで乗り継ぎ便の出発ゲートを再確認する

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

Lire

自己評価シート

1. 提案できる.　もし **Non** ならば，第 22 課，第 25 課，第 30 課参照
2. 抗議できる.　もし **Non** ならば，第 30 課参照
3. 誰かに何かをしてもらうように丁寧に頼める.　もし **Non** ならば，第 27 課，第 29 課，第 30 課参照
4. １日の出来事を描写できる.　もし **Non** ならば，第 22 課，第 23 課，第 24 課参照
5. 命令を出せる.　もし **Non** ならば，第 20 課，第 23 課，第 30 課参照
6. 忠告できる.　もし **Non** ならば，第 28 課参照
7. 丁寧に断れる.　もし **Non** ならば，第 25 課，第 30 課参照
8. 謝罪できる.　もし **Non** ならば，第 24 課，第 29 課参照
9. 原因を表現できる.　もし **Non** ならば，第 19 課，第 28 課参照
10. 天候について語ることができる.　もし **Non** ならば，第 19 課，第 28 課参照
11. 自分の意志を表明できる.　もし **Non** ならば，第 19 課，第 21 課，第 25 課，第 29 課参照
12. 誰かを非難できる.　もし **Non** ならば，第 24 課，第 29 課参照
13. 空間の中での位置づけができる.　もし **Non** ならば，第 23 課参照
14. 仮定を表わせる.　もし **Non** ならば，第 27 課，第 28 課，第 29 課参照
15. 肯定的な意見を述べられる.　もし **Non** ならば，第 25 課，第 28 課参照
16. 未来について話せる.　もし **Non** ならば，第 25 課，第 28 課参照
17. 過去について話せる.　もし **Non** ならば，第 22 課，第 24 課，第 26 課参照
18. 意見を述べることができる.　もし **Non** ならば，第 22 課，第 24 課参照
19. 行動の順序を記述することができる.　もし **Non** ならば，第 22 課，第 23 課参照
20. 目的を表現することができる.　もし **Non** ならば，第 20 課参照

Aéroport Paris-CDG　パリ，シャルル・ド・ゴール空港の案内板：乗り換え，荷物，出口の表示

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

本教材は大阪府立大学総合教育研究機構の「プロジェクト型研究支援事業」の「研究課題：ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・英語の音声教材のポッドキャストによるインターネット配信」の一部として作成されました.

Le jardin du Château de Versailles　ヴェルサイユ宮殿の庭

(Photo : Ministère des Affaires étrangères - Service photographique)

この講座の web ページ

http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/fr/travel/index.html

iTunes にこの講座のポッドキャストを登録するための URL

http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/fr/travel/rss.xml

この講座のブログ

【パソコン用のURL】　http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/cgi-bin/fr/sb.cgi

【携帯電話用の URL】　http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/cgi-bin/fr/mb.cgi

携帯電話用のものは日本語の文字コードを使いますので、アクサン付きのアルファベットなど，日本語の文字コードに含まれない文字は文字化けします.

OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません.